

令和6年度 卓球部の指導方針等について

令和6年4月12日

1 指導体制

顧問教諭氏名	
主顧問	岸 寛昌
副顧問	藤田 雅一

2 年間目標

- ・卓球を通して心身の健康を増進、体力向上を図り、自主的に部活動に参加する。
- ・基本的な生活習慣や礼儀を身に着ける。
- ・公式戦2回戦以上進出を目指す。

3 指導方針

- ・練習は週2回以上を基本とし、生徒の学習状況や行事などに合わせて調整を行う場合はミーティングを開く。
- ・スポーツおよび日常生活を行う上での態度や整理整頓など、模範的な態度を意識させる。
- ・生徒の自主性を尊重した指導を行う。
- ・勉強と部活動を両立する。

4 指導内容・方法

(1) 体罰・暴言等のない指導

- ・体罰禁止の共通理解をはかり、生徒の自主性に基づく指導を行う。
- ・生徒の練習メニューを基本とし、都度、検討・改善を行う。

(2) 生徒間の暴力禁止

- ・運動部活動の生徒に対して、上級生から下級生へ、同級生同士の間で暴力により問題解決を図ることのないよう、日頃からの指導を徹底する。
- ・物理的な暴力のほかに言葉の暴力があることを認識させる。

(3) 事故防止・安全配慮

- ・ウォーミングアップおよび休息をしっかりとる。
- ・整理整頓を心がける。

5 活動の手順

(1) 更衣・ミーティング

(2) 基礎練習

(3) 試合形式練習

(4) 片付け・整理整頓

(5) ミーティング

(6) 顧問は状況を確認し施錠